通学路マップづくり　使い方

横浜市の住所を選ぶと、自宅と学校の入った地図が出ます。印刷して自宅から学校までの道を書き込み、学校への通学路の届け出に使えます。無料・登録不要です。

スマートフォンはQRコードから、パソコンは下のアドレスから開けます
https://safety-school-route.pages.dev/

1. 住所と学校を選ぶ

1. **区**を選ぶ
2. **町名・丁目**を選ぶ
3. **番地（〇番）**を選ぶ。「〇番〇号」の〇番までです（号＝家1軒までは選べません）
4. **学校**は、住所の学区の小学校が自動で入ります。違う学校に通う時は選び直してください。中学校の時は「中学校」を押します

通学路マップづくりのページの文字が小さくて読みにくいときは、ページ上部の「文字を大きくする」ボタンを押してください。



2. 地図を読み込む

「**地図を読み込み**」を押すと、自宅（赤い印）と学校（青い印）が入った地図が出ます。読み込みに数十秒かかることがあります。

- 自宅と学校が離れている時は、2つが1枚に入る縮尺で開きます
- 自宅の印が見えない時は「**縮小**」を押してください
- 印が地図の外に出てしまった時は「**自宅・学校の印を真ん中に出す**」ボタンを押すと、画面中央に印が配置されるので、ドラッグして正しい位置に置き直してください
- 「**元に戻す**」を押すと、住所から読み込んだ初期状態に戻ります

交通事故の印：地図の上に、過去5年（2021～2025年）の歩行者・自転車がかかわる人身事故の場所を丸い印で出します。地図のすぐ下の1行が凡例です（赤＝若い歩行者・橙＝その他の歩行者・青＝自転車・黒い縁の大きな丸＝死亡事故）。印が重なる所は濃く見えます。事故の印は画面で確かめるためのもので、印刷した地図には出ません（自宅と学校だけが出ます）。

警察庁のデータの年齢は「0～24歳」までしか分かれていないため、小学生・中学生だけの事故を分けることはできません。「若い歩行者」は0～24歳です。



3. 地図を整える（必要な時だけ）

- **拡大・縮小**：細い道が見えにくい時は拡大。縮尺はこのボタンで変えてください（印刷とずれにくくなります）
- ← ↑ ↓ →：地図を少しずつずらします
- **印の置き直し**：自宅・学校の印は、指やマウスでつかんで正しい場所へ動かせます。名札（「自宅」「学校」の文字）はダブルクリックで向きが変わります
- **元に戻す**：最初の状態に戻ります

4. 印刷する

「**印刷する**」を押すと、地図と下の「通学路届出」の欄が一緒に印刷されます。
児童・生徒名、学年・組、保護者名は、印刷した紙に手で書いてください。


通学路届出

学校 元街小学校

住所 中区 山下町 1番

児童・生徒名

学年・組

保護者名

届出日 2026年11月14日

通学路の安全チェック（印刷した地図に通学路を書き込みながら確かめる）

- ☐ 交通事故の状況を確認し、安全な横断方法などを子供と話し合った
- ☐ 信号や横断歩道のある所で道を渡る
- ☐ 見通しの悪い角・車の多い道を避けた
- ☐ 子どもと一緒に実際に歩いて確かめた

「印刷する」ボタンで、地図とこの欄を印刷できます。

5. 通学路を書き込んで、学校へ届け出る

1. 印刷した地図に、自宅から学校までの道を線で書き込みます
2. 欄の「通学路の安全チェック」で確かめます：交通事故の状況と安全な横断方法／信号・横断歩道で渡る／見通しの悪い角や車の多い道を避ける
3. **子どもと一緒に実際に歩いて**確かめてから、学校の決まりに従って届け出てください

よくある質問

住所はどこかに送られますか？

送られません。処理はすべてお使いのスマートフォン・パソコンの中で行います。なお、当ページでは、ページの改善のため、アクセス数・ブラウザの種類・表示にかかった時間を集計しています。個人を特定する情報は収集、保管していません。

自宅の印が家の場所と少しずれています。

印は選んだ「〇番」の区画の代表点です。つかんで正しい場所へ動かしてください。

学校は学区の学校で合っていますか？

学区からの選択は参考です。正式な学区・通う学校は、学校または教育委員会にご確認ください。

印刷すると印の位置がずれます。

縮尺は「拡大」「縮小」ボタンで変えてください。

通学路マップづくりのページでは国土地理院の淡色地図を引用・表示しています。引用部の権利は国土地理院に帰属します。
このほか、次の資料を加工して使っています（権利はそれぞれの提供元に帰属します）。
・事故の場所：警察庁「交通事故統計情報のオープンデータ」（2021～2025年 本票、利用条件はPDL1.0）を加工して作成（横浜市内の、歩行者または自転車がかかわる人身事故だけを抜き出しています）。警察庁が作成したものではありません
・学区の線・町名：横浜市「こども・安全安心マップ」の掲載内容をもとに作成
・番地の位置：国土交通省「街区レベル位置参照情報」（令和7年）を加工して作成
・学校の位置：国土交通省 国土数値情報「学校データ（P29）令和3年度」を加工して作成
通学路マップづくりのページと説明書は、横浜市在住の個人開発者が市内の児童・生徒保護者の負担を減らすために作成・提供しているもので、引用元の各機関が作成・提供したものではありません。また、地図と位置の正確さは、正確に表示されるよう努めていますが、正確性を保証しません。通学路の安全の判断と届け出は、実際に歩いて確かめたうえで、保護者と学校の責任で行ってください。